

避難生活支援

リーダー / サポーター研修

「災害関連死・ゼロ」を目指して

参加
無料

定員あり

近年、災害の多発や避難生活の長期化による**災害関連死**の増加がますます懸念されています。

災害関連死を防ぐためには、地域社会の多様な人々が連携し、互いに支え合うことが不可欠です。

本研修では、災害時の避難生活の環境向上に貢献できる地域の人材「**避難生活支援リーダー／サポーター**」としてご活躍いただくことを目指し、演習・グループワークを中心に、**避難生活の環境改善のための実践的な知識・ノウハウ**を学びます。



研修（避難所運営演習）

日 時

1日目：令和8年12月12日（土）10:00～16:00

2日目：令和8年12月13日（日）10:00～16:00

会 場

天童市総合福祉センター 屋内運動場

（〒994-0013 山形県天童市老野森2丁目6-3）※駐車場あり

持ち物

研修テキスト、昼食、飲み物、筆記用具、バインダー（クリップボード）、屋内用運動靴

実践に
役立つ

どなたでも
参加可能

プログラム

1 日目

- ・多様な被災者の心情や状況の理解
- ・避難生活の課題と生活環境の整備

2 日目

- ・対人コミュニケーション
- ・避難所運営の担い手との連携・協働



▲研修の詳細内容については、研修紹介動画を御覧ください



この研修は、内閣府「避難生活支援・防災人材育成エコシステム」の構築に向けたモデル研修として実施するものです。

詳細は裏面へ

研修当日までに事前学習が必要です

研修テキスト

避難生活支援に必要な基礎知識や、過去の災害における課題と対応事例などをまとめたテキストをお送りします。事前に読んでください。

オンデマンド動画

研修テキストの中でも、特に重要なポイントを解説した動画を、研修前にご視聴いただきます。
(約10分～15分×5コマ)

お申込み後、研修テキストとオンデマンド動画の情報をお送りします。



研修講師



細谷 真紀子 氏

ゲンサイデイズ 代表／
山形県自主防災アドバイザー

東日本大震災をきっかけに、危機管理の中に暮らしの視点を持つ、復興を見据えた事前防災の重要性を伝える「ゲンサイデイズ」を起業。市民団体の代表も務める。アドバイザーや図上訓練など行政に関わる活動の他、男女共同参画や要支援者などの社会課題とされる防災にアプローチし、災害による被害を日常の視点から減らしていく活動を実施。東北を中心に全国各地で講演や訓練を行う。直近では令和6年7月豪雨災害にて、山形県の現地避難所アセスメントや被災者の復興支援にあたる。



南川 基治 氏

特別養護老人ホームやまつじ
／群馬県災害派遣福祉チーム
(ぐんまDWAT)

ぐんまDWAT、理学療法士。入職後、平成17～29年にかけて特別養護老人ホームやまつじ施設長を務め、その後併設デイサービス及び特養でリハビリテーション業務を担当。ぐんまDWAT広報・情報発信検討委員長、群馬県老人福祉協議会感染症・災害対策委員会副委員長、群馬県理学療法士協会公益事業推進局災害支援部長として活動中。ぐんまDWAT先遣隊として平成30年西日本豪雨、令和元年台風19号長野県長野市、令和6年能登半島地震災害に派遣実績有。



野崎 謙司 氏

日本赤十字社福島県支部
事業推進係長

2005年に日本赤十字社へ入社し、地域や学校での救急法や着衣泳の指導、赤十字防災セミナーを通じて、防災・減災の普及活動に取り組む。赤十字救護班や日本DMAT隊員として、各地の災害救護活動に従事し、新型コロナウイルス感染症流行時のクルーズ船内での救護活動や、能登半島地震災害での避難所支援にも携わる。これまでの現場での経験を生かし、地域の「自助」「共助」の力を高める支援を続けていきたいと考えている。



真壁 さおり 氏

社会福祉士

高齢者福祉・NPO支援の実務を経て、東日本大震災後は中間支援NPO、宮城県サポートセンター支援事務所で被災地内外の人材・資源のコーディネートに従事し、支援者相談や多機関連携の推進に奔走。現在も広域避難者支援や県の災害ケースマネジメント推進に携わる一方、社会福祉士として県内各地の地域づくりの伴走と協働体制づくり支援に携わる。長期化する広域避難支援や平時の関係者の連携強化に関心を持ち活動が続いている。



お申込方法・窓口

申込締切：令和8年11月10日(火)

- 申込みは下記までご連絡ください。

山辺町 防災対策課 危機管理係

電話：023-667-1119

FAX：023-667-1112

メール：kikikanri@town.yamanobe.yamagata.jp

研修に関する
お問い合わせ先

内閣府業務受託事業者 避難生活支援リーダー／サポーター研修事務局
株式会社ダイナックス都市環境研究所（担当：小池）

TEL：03-5402-5355 MAIL：leader-supporter@dynax-eco.com